

新しい時代へ、  
未だ見ぬ可能性を求めて。

# 第95期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

 堺商事株式会社

証券コード：9967

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第95期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）が終了いたしましたので、その事業概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 赤水 宏次



### 事業の概況について

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が企業の経営環境の悪化や消費者マインドの低迷を招き、景気は急速な減速傾向に陥りました。海外経済におきましては、各国の状況に違いはありますが、これらの傾向はより一層顕著でありました。わが国を含め段階的な経済活動の再開に向けての各種政策が打ち出されておりますが、新型コロナウイルスの脅威は依然として継続しており、第3四半期連結累計期間以降の景気の動向は極めて不透明な状況となっております。

当社グループの業績は、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ11.4%減の179億6千8百万円となりました。前年同期においては電子材料や環境・機能材料が需要先の先行調達による活況や国内向け衛生材料の販売増もあり非常に好調でしたが、当第2四半期連結累計期間の売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響によって不織布等の衛生・産業材料が伸張しましたものの、環境・機能材料や電子材料はコロナ禍の他に貿易摩擦問題の長期化等の影響を引き続き受けたことにより著しく低迷し、全体では減収となりました。

その一方、利益面においては、当第2四半期連結累計期間の営業利益は前年同期に比べ20.5%増の4億1千8百万円となりました。売上高の減少に対して営業利益が増益となった理由としては、収益性の高い商品群の売上に占める割合が高く売上総利益率向上に繋がったこと、インドネシア製造子会社の業績が製造ラインの安定や生産量の上昇により生産性が高まり、前連結会計年度に比べて向上したこと、新型コロナウイルス感染症拡大による活動制限や在宅勤務体制の導入、経費削減活動の結果として、販売費及び一般管理費が前年同期に比べ大幅に減少したこと等が挙げられます。また、当第2四半期連結累計期間の経常利益は前年同期に比べ29.5%増の3億9千万円となりました。増益の主な理由としては、第1四半期連結会計期間に発生した海外現地法人の現地通貨建て売

掛金等の為替差損が回復したこと等により、営業外収支が安定したこと等が挙げられます。また、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は各利益の増加に伴い、前年同期に比べ10.8%増の2億2千4百万円となりました。

主な事業の内訳は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間から、各事業の対象区分を一部変更しております。これに伴い、前年同期比較は前年同期の数値を変更後の区分方法により組み替えて比較しております。

#### 【電子材料】

通信機器及び電子機器向けの電子材料については、新型コロナウイルス感染症の拡大による需要先への悪影響や米中貿易摩擦の先行き不透明感の加速等により、誘電体等の材料の販売が減少し、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ6.8%減の48億5百万円となりました。

#### 【環境・機能材料】

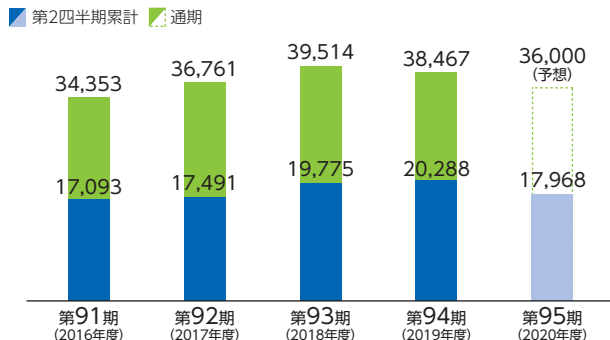
環境・機能材料については、国内向けバリウム中間体や鉛石類、海外向けの環境用触媒、合成樹脂製品等が大幅に減少したことを主要因として、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ23.7%減の79億3千5百万円となりました。

#### 【衛生・産業材料】

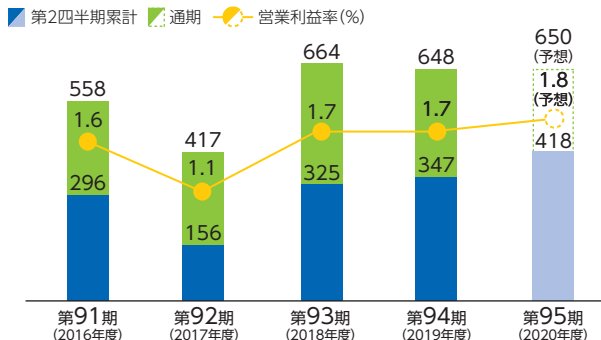
衛生・産業材料については、耐候性土嚢等の産業材料が伸び悩みましたが、衛生材料は新型コロナウイルス感染症の影響から不織布等の商材の取扱いが増加したことや当社グループ製造の通気性フィルム製品の拡大等もあり、総じて好調に推移しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ10.6%増の52億2千6百万円となりました。

# 連結財務ハイライト

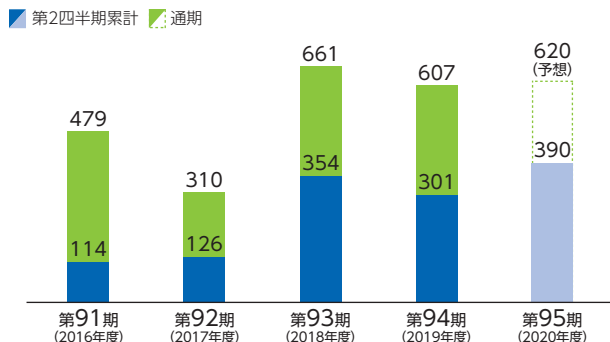
## 売上高 (単位: 百万円)



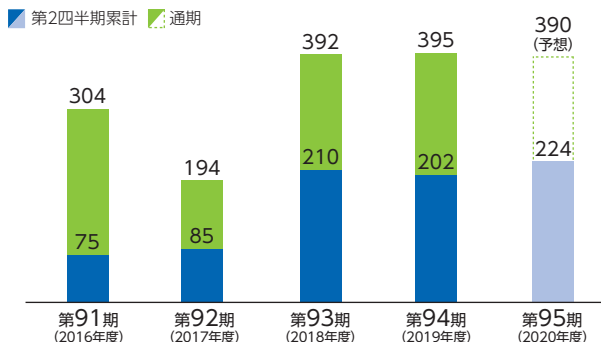
## 営業利益 / 営業利益率 (単位: 百万円)



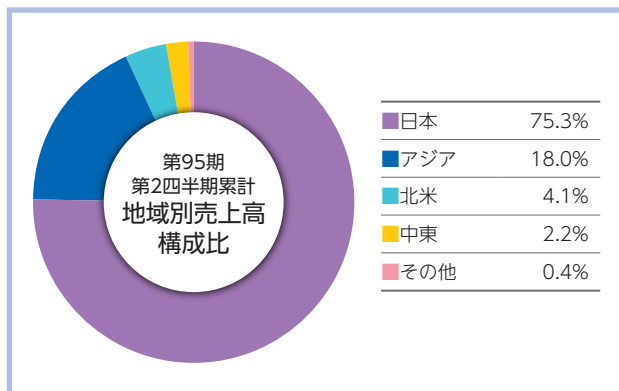
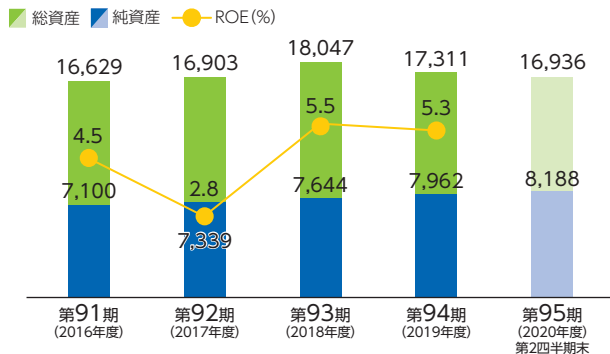
## 経常利益 (単位: 百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位: 百万円)



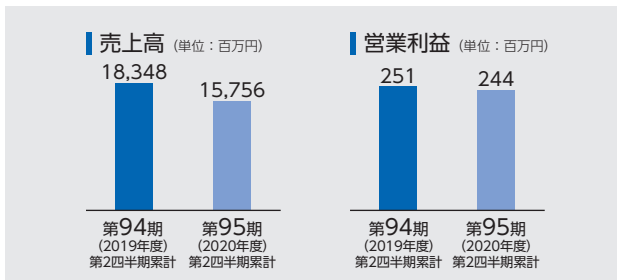
## 総資産 / 純資産 / ROE (単位: 百万円)



## セグメント別の概況について

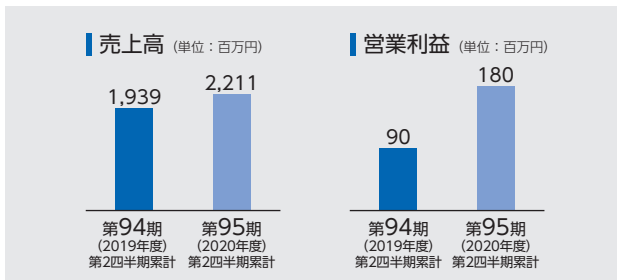
### ■ 国内法人

当第2四半期連結累計期間の売上高については、衛生部材等の輸入商材は好調に推移しましたが、バリウム中間体や合成樹脂、触媒等の環境・機能材料が伸び悩んだため、前年同期に比べ14.1%減の157億5千6百万円となりました。また、営業利益については、売上総利益率の向上や営業費用の大幅な減少がありましたものの、売上高の大幅減による売上総利益の減少がありましたため、前年同期に比べ2.9%減の2億4千4百万円となりました。



### ■ 在外法人

当第2四半期連結累計期間の売上高については、北米向け合成樹脂や中国向け触媒等の環境・機能材料の売上が減少しましたが、東南アジアにおける衛生・産業材料が好調に推移したこと等により、前年同期に比べ14.0%増の22億1千1百万円となりました。また、営業利益については、インドネシア製造子会社の前第2四半期連結累計期間に発生していた品質問題が沈静化したことや当第2四半期連結累計期間は製販の状況が好調に推移したことを主要因として、前年同期に比べ100.0%増の1億8千万円となりました。



## 通期の見通しについて

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症蔓延による企業の設備投資や消費者マインドの低迷による景気に対する悪影響が懸念されるとともに、米中の貿易摩擦問題がかつての冷戦構造を想起させる事態にまで進行しており、引き続き予測を許さない状況が続くものと思われます。

当社グループは2019年3月20日に2020年3月期から2024年3月期を対象とする中期経営計画を公表し、

- ① 世界市場に広く展開し持続的に発展するグローバル企業を目指す
- ② 社員が働き甲斐を感じ安心して働ける職場環境づくりを推進する
- ③ 取引先様から信頼を集める化学品商社となる

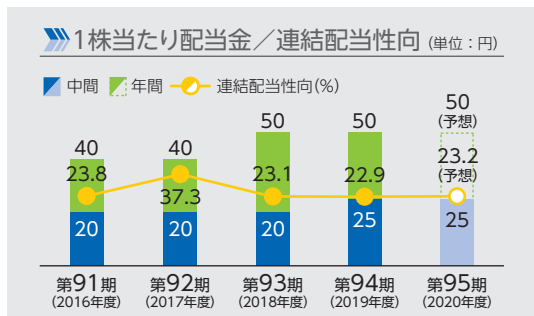
の3点をビジョンとして掲げ、その実現に向けて様々な施策に取り組んでおりますが、①のグローバル企業への各種取組が上記の環境の激変により遅滞することを懸念しております。

このような状況の下ではありますが、2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

依然として、長期化する新型コロナウイルス感染症の収束の時期や貿易摩擦問題の動向を予測することは非常に困難ではありますが、第3四半期連結累計期間以降の当社グループの経営環境は緩やかながら回復していくことを前提条件として予想を算定しております。なお、連結業績予想は現時点で

入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は上記の状況や様々な要因により変動する可能性があります。

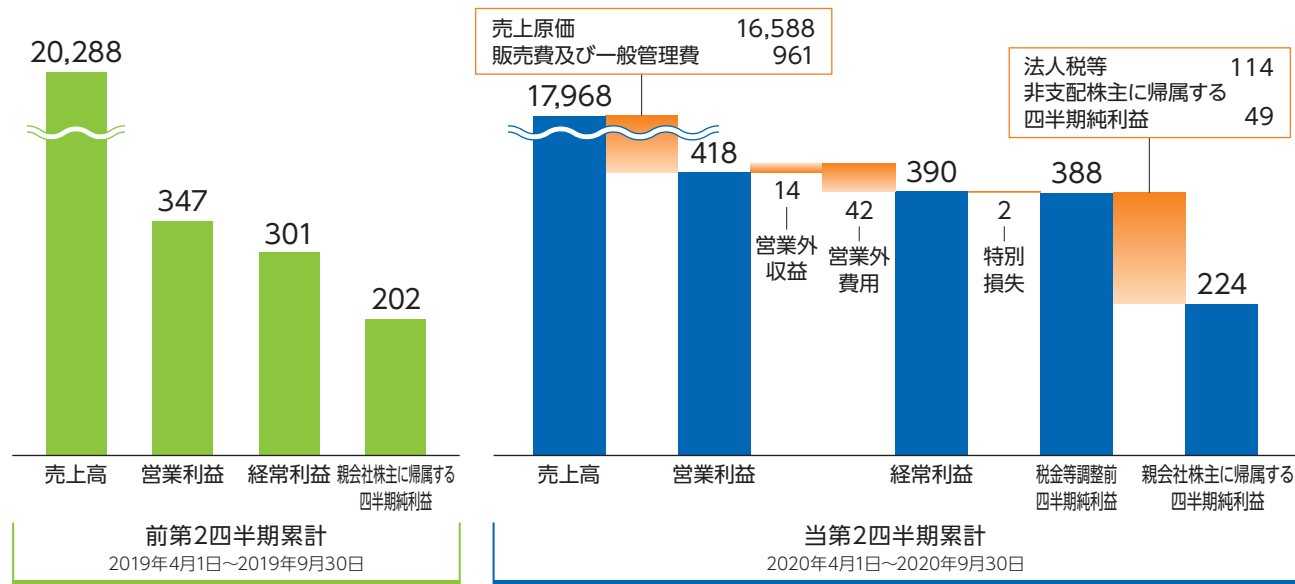
なお、中間配当金につきましては、中長期的な視点での利益還元と会社の持続的な成長を実現するため、連結業績、財務状況、投資計画等を勘案しながら、年間連結配当性向25%以上を目安とし、年2回の配当を行うとの方針を踏まえ、1株当たり25円とさせていただきます。期末配当金とあわせた年間配当金は、1株当たり50円を予定しております。



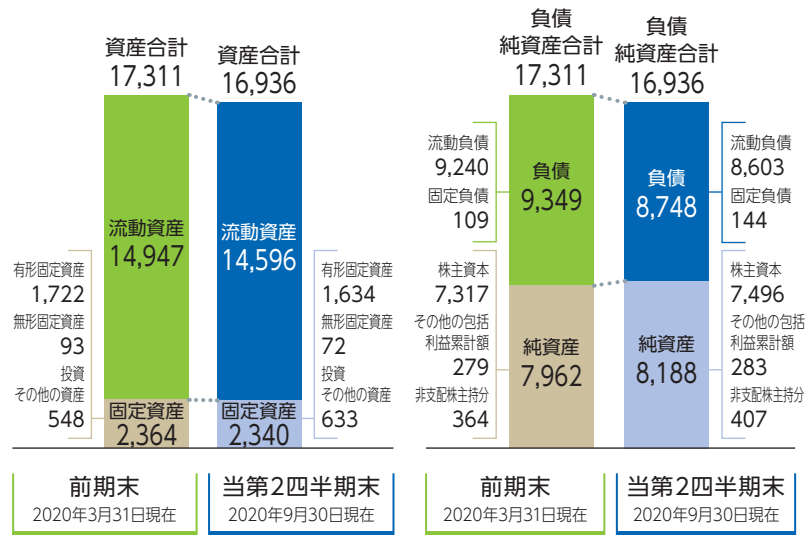
(注) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。株式併合前の配当金につきましても、遡って当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

# 連結財務諸表 (要旨)

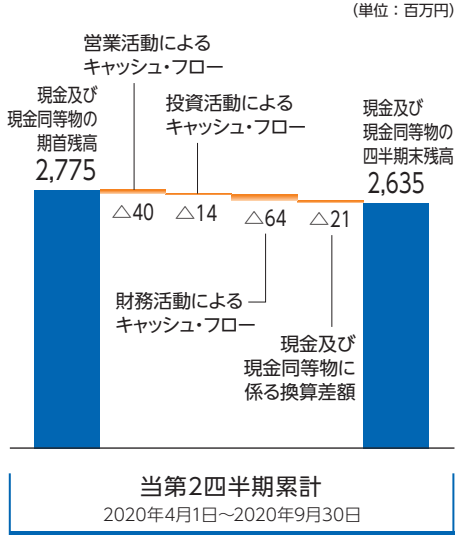
## 四半期連結損益計算書 (単位：百万円)



## 四半期連結貸借対照表 (単位：百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



## 会社概要

商号	堺商事株式会社
英文名称	SAKAI TRADING CO., LTD.
本社	〒530-0005 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト
設立	1936年2月10日 (昭和11年)
資本金	8億2,000万円
従業員数	334名 (連結)
関係会社	堺化学工業株式会社、カイゲンファーマ株式会社

## 役員

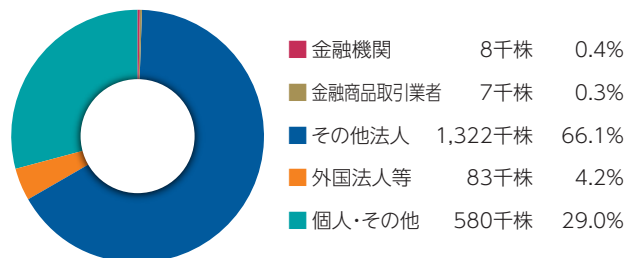
代表取締役社長	赤 水 宏 次
専務取締役	片 岡 茂 夫
常務取締役	在 津 昭 宏
常務取締役	川 原 章
取締役	山 田 賢 治
取締役	岡 本 竜 也
取締役	上 田 憲
取締役	中 西 敦 也
常勤監査役	辻 幸 裕
監査役	小 河 義 夫
監査役	鶴 田 敏 郎

(注) 取締役 上田 憲氏は、社外取締役であります。また、監査役 小河義夫及び鶴田敏郎の両氏は、社外監査役であります。

## 株式の状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
8,000,000株	2,000,000株	529名

## 所有者別株式分布状況



## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
堺化学工業株式会社	1,160,000株	63.97%
BBH FOR FIDELITY PURITAN TRIFIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	30,000株	1.65%
堺商事社員持株会	25,040株	1.38%
紀和化学工業株式会社	23,000株	1.26%
日本石材センター株式会社	22,000株	1.21%
株式会社ビリーフ	21,400株	1.18%
秀和海運株式会社	21,200株	1.16%
株式会社ジャパンロジスティクス	20,000株	1.10%
MSIP CLIENT SECURITIES	17,600株	0.97%
伊藤宏明	16,029株	0.88%

(注) 1. 当社は、自己株式186,910株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式186,910株を控除して計算し、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

# 世界に広がる SAKAI TRADING GROUP



## 国内 事業所

### ■本社

〒530-0005  
大阪市北区中之島3-2-4  
中之島フェスティバルタワー・ウエスト

### ■東京支店

〒141-0032  
東京都品川区大崎1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー

### ■北海道営業所

〒066-0077  
北海道千歳市上長都2-2-4

### ■名古屋営業所

〒460-0002  
名古屋市中区丸の内3-19-5  
FLEZIO LA

### ■福岡営業所

〒810-0001  
福岡市中央区天神4-4-24  
新光ビル

## 海外 事業所

### ■ニューヨーク (現地法人)

SAKAI TRADING NEW YORK INC.  
10 Grand Central, 155 E 44th  
Street, 16th floor, New York, N.Y.  
10017, U.S.A.

### ■シドニー (現地法人)

SAKAI AUSTRALIA PTY LTD.  
Unit 12, 14-18 Preston Street  
Penrith NSW 2750, Australia

### ■ソウル (現地法人)

韓国堺商事株式会社  
A/1618 Samho Mulsan Building, 275-1  
Yangjae-Dong,  
Seocho-Gu, Seoul, 06775, Republic of Korea

### ■上海 (現地法人)

堺商事貿易 (上海) 有限公司  
Unit C, 15F, Hua Xin Hai Xin Building,  
No.666 Fuzhou Road, Shanghai,  
200001, China

### ■上海 (現地法人) 香港支店

堺商事貿易 (上海) 有限公司 香港分公司  
Unit 04, 8F, Block B, Wing Kut Ind.  
Building, No.608, Castle  
Peak Road, Cheun Sha Wan,  
Kowloon, Hong Kong

### ■台北 (現地法人)

台湾堺股份有限公司  
6F-2, Capital Commercial Center  
Building, 81, Sec. 2, Cheng  
Teh Road, Taipei, 10353, Taiwan

### ■スラバヤ (合弁会社)

PT. S&S HYGIENE SOLUTION  
Blok B2-3B, Ngoro Industrial Park, Desa  
Lolawang, Kecamatan  
Ngoro, Kabupaten Mojokerto, 61385,  
Jawa Timur, Indonesia

### ■バンコク (現地法人)

SAKAI TRADING (THAILAND) CO., LTD.  
5th floor Unit 3, Zuellig House,  
No.1-7 Silom Road, Kwaeng  
Silom, Khet Bangrak, Bangkok  
10500, Thailand

### ■イスタンブール (駐在員事務所)

SAKAI TRADING CO., LTD. (Istanbul) Irtibat Burosu  
Nispetiye Mahallesi, Gazi Gucnar  
Sokak, Uygur Is Merkezi,  
No.4, Kat:4/3 34340, Zincirlikuyu,  
Besiktas, Istanbul, Turkey

## 国内 法人

堺化学工業株式会社 (親会社)

当 社

## 在外 法人

SAKAI TRADING NEW YORK INC.  
(連結子会社)

台湾堺股份有限公司  
(連結子会社)

SAKAI AUSTRALIA PTY LTD.  
(連結子会社)

PT. S&S HYGIENE SOLUTION  
(連結子会社)


SAKAI TRADING (THAILAND) CO., LTD.  
(連結子会社)

堺商事貿易 (上海) 有限公司  
(連結子会社)

韓国堺商事株式会社  
(非連結子会社)

国内ユーザー・海外ユーザー

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日 毎年3月31日 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日 (その他必要ある場合はあらかじめ公告する一定の日)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 ○インターネットホームページ <a href="https://www.sakaitrading.co.jp/">https://www.sakaitrading.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部
証券コード	9967
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  0120-094-777 (通話料無料)

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### (ご案内)

少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方法である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



〒530-0005

大阪市北区中之島3丁目2番4号

中之島フェスティバルタワー・ウエスト

Tel.06-7166-6180 Fax.06-7166-6181



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。